

# Towing Hook

## 共通取り扱い説明書

FIT IN ▶ ABARTH 124 Spider ABARTH 500 S1~S3、S4~model

- THAB3046 トーイングフック フロント series4~
- THAB3047 トーイングフック リア series4~
- THAB3044 トーイングフック フロント series1~3
- THAB3045 トーイングフック リア series1~3
- THAB5008 トーイングフック フロント 124Spider
- THAB5009 トーイングフック リア 124Spider

## 付属品

Towing Hook 本体 ×1  
本書 1部

この度はTHREEHUNDRED商品をお買い上げいただきありがとうございます。製品を安全にお使いいただくため、本書に記載されている取り付け方法をご一読いただき、確実に製品を車両にお取り付けください。作業前に製品に外観上の不具合がない事と、付属品の確認を行った上で作業を開始してください。

1

ご購入の製品がお使いの車両に適合しているか装着前に必ず確認をして下さい。

エアロパーツ等を装着されている場合は、本商品が干渉する場合がございます。

製品を取り付け前に必ず干渉しない事を確認してから作業を行って下さい。

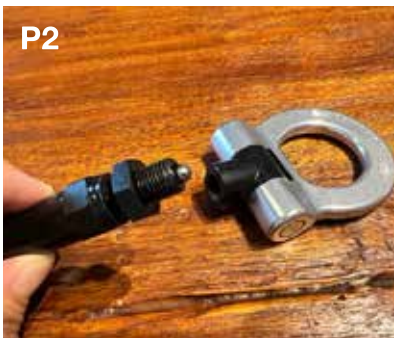
2

本商品はP1/P2のように、位置出しの為にヘッド部分が回転し、ヘッド部を回しきりますとヘッドが外れます。

ヘッドを外すとスプリングとボールが出てきて、ここでラッチ感を出しています。脱着の際はヘッドを回さずに、必ずシャフト部分で調整をお願いします。スプリングとボールが無くなると、ヘッドからラッチ感が無くなり、スルスルと動いてしまいます。



P2



THREE  
HUNDRED

Dukes & Co.

1-13-9 uehara shibuya -ku Tokyo Japan  
mail to [contact@threehundred.jp](mailto:contact@threehundred.jp)  
Call 03-5738-7573

<https://www.threehundred.jp>

3

車体側のフックカバーを外し、製品をねじ込んでいきます。新車や一度もフックを装着していない個体は、ネジ部が少し渋めの場合があります。

出荷時の仮組では、ヘッド部は最も締め込んだ状態にしてあります。この状態で組んで頂き、位置出しで1回転まで緩めて頂けます。

4

位置出し調整でヘッドを緩めすぎると、ラッチ感が無くなりますのでご注意ください。

緩めすぎた状態で使用しますと、車両を引っ張った際に本体が抜ける事がありますので、緩める際には必ず1回転までとして下さい。

フックの位置が決まりましたら、付属しているナットを締めて確実に固定して下さい。

